

# 貿易盛んな横浜港

## 横浜港新聞

### 物流の中心 赤レンガ倉庫



発行元

A組2班24番 大 寺 輝

横浜港には、貿易のために活躍する様々な施設がある。その一つだった赤レンガ倉庫について詳しく知る事ができた。赤レンガ倉庫は1911（明治44）年に新港ふ頭の上屋施設として竣工した。補強材として鉄材を使用し、非常揚水管・防火戸などの耐震耐火設備、荷物エレベーターの設備など、当時の最新技術が導入された国の模範倉庫だった。赤レンガ倉庫は、1号館と2号館があり、2号館が先に竣工した。1号館は2年後の19

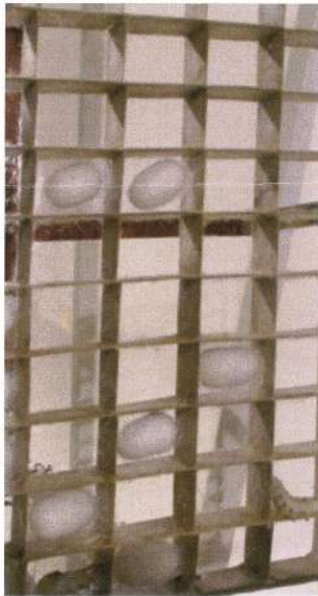
13（大正2）年に竣工した。赤レンガ倉庫は、竣工と同時に勢いを増していく貿易の要所として活躍した。入港する船も大幅に増え、輸輸入品の保管場所として使用された。しかし、1923（大正12）年9月1日の関東大震災で、2号館は倒壊を免れたが、1号館は半壊した。その後、1号館は、縮小補強され、税関の施設として使用された。第2次世界対戦中は軍事物資の補給基地となり、戦後はGHQに接収され、アメリカ軍の港湾司令部が

置かれることになった。1956（昭和31）年以降、順次米軍の接収が解除され、再び倉庫として利用されていたが、近代化の進んだ本牧ふ頭などにその役割を譲らざるを得なくなり、1989（平成元）年に倉庫としての歴史に幕を下ろすことになった。1992（平成4）年3月、横浜市は国から赤レンガ倉庫を取得し、屋根・外壁の補修、構造補強工事を実施した。「港の賑わいと文化を創造する空間」を事業コンセプトに整備され、200

1856（安政6）年、横浜が開港すると、次々に外国の船が来航し、多くの外国人商社が居を構え、日本人商社も設立された。これらを通して横浜港の貿易は大きく発展するが、

開港から昭和の初めまで、主要な輸出品だったのが生糸だ。生糸は、陸路や河川を使って、日本各地から横浜へ運ばれ、1909（明治44）年に日本は世界一の生糸輸出国になった。こ

うして、蚕糸業は、日本の経済を支え、近代化に大きく寄与した。そして、シルクの街・横浜からは、日本各地に外国文化が波及していった。今回訪れたシルク博物館は、横浜開港100



## シルクの街・横浜

年記念事業として、神奈川県・横浜市・関係業界の協力によって、1959（昭和34）年3月、絹の貿易によって栄えた横浜、開港当初英国商社ジャーディン・マセソン商会（英一番館）のあった場所に開館した。ここでは、「絹のすべて」が学習・鑑賞できる世界でも数少ない博物館だそう。館内では、飼育している「蚕」を観察したり、「蚕」が「まゆ」を作っている様子を見ることができた。着物を一着作るために「まゆ」を9000粒使うそう。絹ができるまで「の過程や絹の工芸品、和洋にわたる現代の優れた絹製品など、他では見れない貴重なものを見ることができた。

海に浮かぶ文化遺産は、水川丸だけではない。「帆船日本丸」はもう一つの海に浮かぶ文化遺産だ。帆船日本丸は1930（昭和5）年3月31日に竣工した。全長97.05メートル、船幅12.95メートル、2,278トン、定員138名だ。帆船日本丸と水川丸は同じようなものに見えるが、用途が全く違う。水川丸は貨客船だったが、帆船日本丸は航海練習船だ。練習船は、実習生を育てる船であり、引退するまでに約11,500人の実習生を育てた。帆船日本丸は水

川丸と同じ太平洋を中心に航海し、その美しい姿から「太平洋の白鳥」や「海の貴婦人」などと呼ばれた。しかし、1984（昭和59）年、新しい帆船日本丸の建造を機に引退し、54年間の歴史に幕を閉じた。34年間の航海距離は延183000キロメートル（地球4.5、4周に相当）だ。また、2017（平成29）年に重要文化財に指定された。今は、日本丸メモリアルパークに展示されており、夜はライトアップされ愛され続けている。

2（平成14）年4月、新たな文化・商業施設としてオープンした。今は、赤レンガ倉庫の外壁補修工事が実施されており、1号館、2号館ともに2022（令和4）年3月31日まで工事が行われる予定だ。館内では、ショップやレストランなどがたくさんあり、赤レンガ倉庫で1日楽しめることができる。これからも横浜の大人気スポットとして活躍していくだろう。

横浜には、「海に浮かぶ文化遺産」は、2つある。その一つである水川丸は、当時の最新鋭の船だった。1930（昭和5）年に竣工したシアトル航路用の貨客船だ。全長163.3メートル、船幅20.12メートル、総トン数11,622トン、最高速度18.3ノット、船客定員286名だ。1920年頃より、欧米が投入した大型船に対抗して、日本も優秀船を建造しようとの声が一気に高まり、建造された。水川丸は、太平洋を横断する貨客船として活躍した。しかし、1937（昭和12）年に日中戦争、1939（昭和14）年に第2次世界大戦が勃発し、水川丸はもも艦隊沈没を免れた。戦後は貨客船に戻り1953（昭和28）年にシアトル航路に復帰したが、

船となり、終戦までに3回も艦隊沈没を免れた。戦後は貨客船に戻り1953（昭和28）年にシアトル航路に復帰したが、

戦前には写真や資料をもとに船内は竣工当時の姿に近い形に復元された。そして、2008（平成20）年4月25日に「日本郵船水川丸」としてリニューアルオープンした。戦前の日本で建造され現存する唯一の貨客船であり、貴重な産業遺産として高く評価され、2016（平成28）年に国の重要文化財に指定された。

## 海に浮かぶ文化遺産



## もう一つの文化遺産



老朽化や飛行機の普及、荷の激減により、1960（昭和35）年に引退が決まりました。引退するまでに、太平洋横断254回、船客数は25,000余名と、大変活躍した。水川丸は、1961（昭和36）年より山下公園の前に係留保存され長年にわたり多くの人々に親しまれてきた。2006（平成18）年末、水川丸を閉館し、その後大規模な改装工事が行われ

た。戦前の写真や資料をもとに船内は竣工当時の姿に近い形に復元された。そして、2008（平成20）年4月25日に「日本郵船水川丸」としてリニューアルオープンした。戦前の日本で建造され現存する唯一の貨客船であり、貴重な産業遺産として高く評価され、2016（平成28）年に国の重要文化財に指定された。